

平峰一貴/Kazuki Hiramine

Super GT Rd8 Race Report

Date : 2018/11/10-11/11	Team : Team JLOC	Driver : 1 st 平峰一貴 2 nd Marco Mapelli
Class : 300 Class	Car : Lamborghini Huracan GT3	Circuit : ツインリンク茂木

Qualify Position 1 with Track Record (1`45.911)

フリー走行から、車の調子も良く予選は悪くてもトップ3には、絶対に入れるという自信がありました。

今大会の予選は、Q1 がマルコ選手、Q2 は自身が担当。

マルコ選手は大変な状況の中でも Q1 を無事に突破。そして Q2 を担当した自身は、気合を入れて2周アタック。チームから無線で「コースレコードタイムだよ!」と言ってもらった時は驚きました。とにかく集中力を高めてアタックを行いました。他車に自身がマークしたタイムを抜かれることなく、ポールポジションとコースレコードをマーク!とても楽しいアタックラップでした!しかし重要なのは決勝の結果。きっちりと最後までトップで走り切れるように全力を尽くす事だけを考えます。

Race Finished P27

スタートを担当したのはマルコ選手。スタートからトップを快走し、2番手に対し10秒以上のギャップを作ってくれて、これなら行けるぞ!とっていました。

しかし。。。僕らにとって、思いもよらぬ問題が発生してしまいました。まさかのタイヤがパンク。想定していた周回数より早くピットインし自身に交代。そして、自身がピットアウトした周にも2度目のパンク。もう何が起きているのか全く分からなかったです。もう一度、ピットへ戻りタイヤを交換してピットアウトすると既に2Lapダウンとなり、完全に勝負手を失ってしまいました。とにかく、しっかりチェッカーを受ける事だけに気持ちを切り替えて最後まで走り切りました。

Summery

今大会は、普通に行けば勝っていたレース。それが、まさかの問題が発生し、この様な結果になってしまった事は非常に辛かったです。本当にレース後は涙が止まりませんでした。しかし、これもレース。

何が起るか分からないのがレース。いつまでも、クヨクヨしてられません。この瞬間をバネにして乗り越えて行かなければ!来年へ優勝はお預けです。

とにかく今は、ここまでご指導そして応援して頂きました皆様に感謝しております。今シーズンのメインレースはこれにて終了となります。今シーズンも沢山のチャンスを頂けて、本当に幸せなシーズンでした。

良い時も悪い時もありましたが、この様な経験が出来るからこそ人は強くなれると思っています。自身はドライバーとしても、一人の男としてもまだまだです。これからも一生懸命に、自分自身を追い込んでいきます。改めまして、今シーズンも沢山の応援を有難う御座いました!来年へ向けての準備に取り掛かります!



